<様式1> 管理運営状況評価書 【対象年度:平成30年度】

①歴史•文化施設)

は選択入力項目 は自動計算のため入力不要

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名			ĭ	遠州南部とうもんの里総合案内所 担当課名 農林課 記入者職氏名 主任						赤堀嘉巳	
	区分				内容 · 説明						
	(1)設置条例名		遠州南部とうもんの里総合案内所条例								
	(2)施設設置目的		遠州南部地域の	遠州南部地域の農村文化及び観光資源の総合的な情報提供並びに地域の活性化を図るため。							
(3)施設が有する設備、機能の 総合案 概要			総合案内コーナー	−、研修室、加工体験室(ἷ	調理室)、特産物展示スペース						
	(4)施設建設年度		平成18年度								
1 (5)耐震性能の有無 有											
施 設			櫓修繕及び腐食	防止塗装(100万)							
Τλ-	(6)将来予想される改修経費										
指定管	(想定年度と費用見込	み)									
管理											
	(7)指定管理者名		NPO法人 とうも	もんの会							
	(8)指定期間		平成29年 4月	1日 から 平成34年 3月	31日 まで						
	(9)債務負担行為設定 <i>の</i>	有無	□ 設定あり	☑ 設定なし	※設定ありの場合、(期間 平	成 年度	~平成 年度	(限度額	=	千円)	
	(10)施設の管理運営形態 ①指定管理料のみによる運営										
	(11)自主事業の有無		☑ 実施あり	□ 実施なし	※実施ありの場合は、収支状	況をⅢ一(3)欄	順に記入のこと。				
	(12)その他事業の有無		✓ 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。							
	(13)事業報告書提出の有無			る提出義務) 担出なし							
	(14)利用者満足度調査等実施			□ 実施な し	※実施ありの場合、(直近の)	尾施年度 平原	成 年度)				

	区分				H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考
	(1)	佐 凯利田李	∠ ⊁⊬	(目標値)	95,000	95,000	95,000		※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(1))施設利用者数		(実績値)	114,886	113,307	112,810		
	内	活動体験者	Í		1,180	1,079	1,002		
	訳	講座受講者	Í		486	836	788		
	(施 設	団体活動及び視察者数		2,856	3,224	2,501			
	· 設	レジ客(出荷	苛者?	含)	71,350	74,051	69,985		
	備	案内・ロビー及びイベント広場利用者等			39,014	34,117	38,534		
	(ישני)								
2	(2)₹	家働率(利用]率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
利				A平日昼間					①とうもん案内処・・・308回、26,398人
用状				B平日夜間					②研修室・・・126回、4,652人
況		(定員	人)	C土日祝昼間					③体験加工室・・・79回、1,434人
	(D土日祝夜間					④展示室・・・306回、69,985人
	施設			A平日昼間					⑤イベント広場・・・87回、9,257人
	· 設			B平日夜間					⑥事務·管理···317回、1,084人
	配備ごと	(定員	人)	C土日祝昼間					平成29年度利用者合計①~⑥ 112,810人
	ے			D土日祝夜間					
	-			A平日昼間					
				B平日夜間					
		(定員	人)	C土日祝昼間					
				D土日祝夜間					

				A平日昼間					
				B平日夜間					
		(定員	人)	C土日祝昼間					
				D土日祝夜間					
2	施設			A平日昼間					
利				B平日夜間					
利用状況	設備ご	(定員	人)	C土日祝昼間					
況	٤			D土日祝夜間					
				A平日昼間					
				B平日夜間					
		(定員	人)	C土日祝昼間					
				D土日祝夜間					
		区分			H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考
3	(1)‡	指定管理者	·名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)和	利用者一人	当たり	の運営経費	46	49	50		
	(3)	運営日数			308	306	308		
運営状	(4)2	雷兴 吕	11	E規職員	0.0	0.0	0.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管
況	状 (4)運営人員 況		2	临時職員	9.0	9.0	9.0	_	理施設で働いている実人数を記入してください。

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
	①人件費	4,697,507	5,006,973	5,230,784	4,533,120	
	②印刷費	297,738	206,345	176,043	180,000	
	③通信費	311,418	282,155	281,570	285,040	

(4)重	3 終用品 旅費 図書費かど					
(5)借上料						
⑥保険料、消費税(租税公課)等						
⑦そ0	D他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)					
	計	5,306,663	5,495,473	5,688,397	4,998,160	
	対前年度増減率		3.6	3.5	△ 12.1	
[区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
①管	哲理委託費(外注費)	964,915	1,300,378	985,727	1,208,800	
	清掃業務	327,748	480,985	346,749	560,800	
	公園樹木管理	207,124	390,664	210,033	188,000	
	浄化槽管理業務	201,713	201,713	201,713	220,000	
	防火設備保守事業	59,850	58,536	58,752	65,000	
	防犯警備事業	168,480	168,480	168,480	175,000	
②修繕費		148,272	178,556	180,095	180,000	
3)	: 熱水費	1,318,327	1,353,135	1,412,173	1,548,000	
4烷	然料費					
⑤津	掃費					
⑥伢	保守点検費					
⑦その他(施設消耗品)		417,823	530,458	591,608	565,040	
計		2,849,337	3,362,527	3,169,603	3,501,840	
対前年度増減率			18.0	△ 5.7	10.5	
費(合計) (A)+(B)	8,156,000	8,858,000	8,858,000	8,500,000	
	⑤信⑥信②を②信③対④信⑤信⑦そ	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費) 計 対前年度増減率 区分 ①管理委託費(外注費) 清掃業務 公園樹木管理 浄化槽管理業務 防火設備保守事業 防犯警備事業 ②修繕費 ③光熱水費 ④燃料費 ⑤清掃費 ⑥保守点検費 ⑦その他(施設消耗品) 計	(5)借上料 (6)保険料、消費税(租税公課)等 (7)その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費) 計 5,306,663 対前年度増減率 (7)管理委託費(外注費) (7)管理委託費(外注費) (7)管理委託費(外注費) (7)をの機構を受事業 201,713 (7)の表別では、168,480 (7)を発酵費 148,272 (8)を発費 148,272 (8)が表別では、15,318,327 (9)が料費 (6)保守点検費 (7)その他(施設消耗品) (1)を持ち、対前年度増減率	⑤借上料 ⑥保険料、消費税(租税公課)等 ⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費) 計 方前年度増減率 3.6 区分 H28決算額 日29決算額 H29決算額 ①管理委託費(外注費) 964,915 清掃業務 327,748 480,985 公園樹木管理 207,124 390,664 浄化槽管理業務 201,713 201,713 防火設備保守事業 59,850 58,536 防犯警備事業 168,480 168,480 ②修繕費 1,318,327 1,353,135 ④燃料費 3,362,527 対前年度増減率 417,823 530,458 計 2,849,337 3,362,527 対前年度増減率 18.0	 ⑤借上料 ⑥保険料、消費税(租税公課)等 力前年度増減率 五・	 ⑤信上料 ⑥保除料、消費税(租税公課)等 かけの他文私子殺料、広告宣信乗、発費 計 5.306.663 5.495.473 5.688.397 4.998.160 対前年度増減率 3.6 3.5 △ 12.1 区分 H28決算額 H29決算額 H30決算額 H31当初予算額 ①管理委託費(外注費) 964.915 1,300.378 985.727 1.208,800 済掃業務 327.748 480,985 346,749 560.800 公園樹木管理 207.124 390,664 210.033 188,000 浄化槽管理業務 201.713 201.713 201.713 220,000 防火設備保守事業 59,850 58,536 58,752 65,000 防犯警備事業 168.480 168.480 168.480 175,000 ②修繕費 148,272 178,556 180.095 180,000 ③光熱水費 1.318,327 1.353,135 1.412,173 1.548,000 ④燃料費 ⑤情清掃費 ⑥保守点検費 27その他(施設消耗品) 417,823 530,458 591,608 565,040 計 2,849,337 3,362,527 3,169,603 3,501,840 対前年度増減率 18.0 △ 5.7 10.5

(4)合計のうち運営コストの割合	65.1	62.0	64.2	58.8	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	32,940	23,760	24,840		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	0.6	0.4	0.4		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設 (単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設使用料収入	32,940	23,760	24,840	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	8,156,000	8,858,000	8,858,000	
収支差額 a)-b)	△ 8,123,060	△ 8,834,240	△ 8,833,160	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(aートータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

(5)日土事未及いての他事未の状況				(辛四.1]/
区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 自主事業の収入	17,737,825	16,933,830	15,378,730	
b) 自主事業の支出	14,979,498	14,178,727	13,374,243	
収支差額 a)-b)	2,758,327	2,755,103	2,004,487	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)-d)	0	0	0	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている		【達成できていない点・主な課題】
2	設置目的をほぼ達成できている。	2	【いつまでに、どのように対応するか】
1	設置目的を一部達成できていない。	J	•
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90	88		【達成できていない点・主な課題】 ・利用者から概ねの満足は頂いているが、細かい要望にまでは応えられていなかったかもしれない。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・アンケート結果を分析し、細かい部分についても魅力ある施設運営ができるよう速やかに対応する。
B サービス内容の満足度	90	87	2	【達成できていない点・主な課題】 ・各種講座、体験会の内容に対し利用者のニーズが多様で、検討が必要。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・昨年と比べ評価が30%上昇している為、引き続き利用者等の聞き取りにより反映していく。
C 従業員応対の満足度	90	89	2	【達成できていない点・主な課題】 ・接客には常に注意しているが、忙しいときは十分でない場合もある。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・利用者に対し気持ちの良い接客を心がけている。引き続き努力していく。
D 施設安全対策の満足度	90	73	•	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化により一部使用できない箇所がある。(櫓) 【いつまでに、どのように対応するか】 ・定期的に施設内の巡回点検を行い、危険箇所の把握に努める。
E 美観・清潔感の満足度	90	85	2	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃が十分行き届いていない部分がある。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・いつでも利用者が衛生的に使用して頂けるよう、トイレ等の清掃管理の充実を
F 施設の利用者数 ※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求	95,000	112,810	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・

「※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。		【達成できていない点・主な課題】 ・使用料金制の施設で、収入は研修室の使用料のみである。
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。	1	「【いつまでに、どのように対応するか】
1	前年度と同等の収支差額になっている。	'	・研修室の利用者数は多いが、ほとんどが指定管理者が行う事業の参加
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		者であり、指定管理者実施事業の使用料は減免となる為、一般利用者を 増やすよう周知を図る。

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		【達成できていない点・主な課題】
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	2	・ 【いつまでに、どのように対応するか】
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。	3	•
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)		【達成できていない点・主な課題】 ・田園空間整備事業で整備した広域的な案内拠点施設であり、事業の目
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)	2	的に沿った事業展開や事業効果が求められる。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・行政は常に設置目的にあった事業を推進出来ているか、また事業の効果について関与する必要がある。
'	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		【達成できていない点・主な課題】
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。	2	・ 【いつまでに、どのように対応するか】
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。	S	•
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 25 /33

V その他自由意見